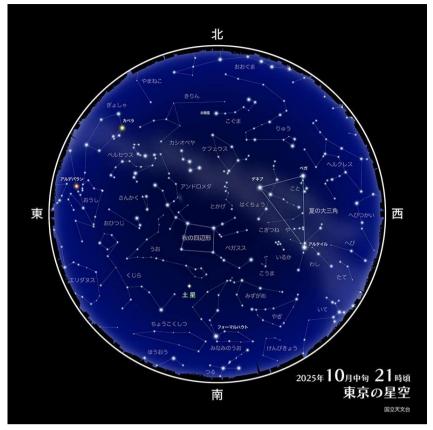
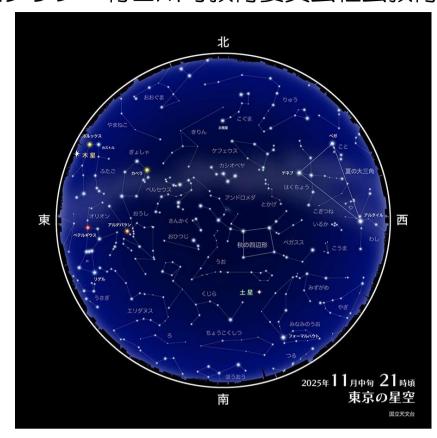
有田川町天文ニュース(10・11月号)

有田川町天文クラブ・有田川町教育委員会社会教育課





★10月、11月の星空の様子

10月の南の時間帯には、夏の大三角が西の空に見えます。東から南の空にはペガスス座、アンドロメダ座、カシオペヤ座、うお座、おひつじ座、みずがめ座、やぎ座などの秋の星座がそろっています。今年のお月見は10月6日です。10月はアメリカのレモン山天文台が発見した「レモン彗星」が望遠鏡でなくても双眼鏡や、もしかしたら肉眼で見られるかもしれません。10月21日に太陽に最接近して一番明るくなるといわれています。21日、日没後の西の低い空できれいな尾が見えるといいですね。レモン彗星が次に見られるのは約1,300年後になります。

11月7日は立名です。日の入り後、南東の空には土星が、真夜中ごろには東の空から木星が上ってきます。10~1月の月は、木星や土星と何度も接近します。また11月5日の満月は今年最大の満月です。



によっています。 尾がのびるレモン彗星(有田川町天文クラブ撮影)

★ 中 秋 の名月 (お月見、十五夜)



2025年の中秋の名月は、10月6日です。「中秋の名月」とは、太陰太陽暦の8月15日の夜に見える月のことを指します。中秋の名月をめてる習慣は、平安時代に中国から伝わったと言われています。日本では中秋の名月は農業の行事と結びつき、「芋名月」などと呼ばれることもあります。

★星空観望会やってます!

毎月第1土曜日は、吉原ほしみ広場(テニス公園奥)にて観望会を実施しています。(10月、11月は19:00~) 予約等は必要ありませんので、お気軽においでください。雨天、曇天時中止。 お待ちしております。 口径 50 cmの反射望遠鏡で星を見たり、星座のお話を聞いたりして、素敵なひとときを過ごしませんか。